

「加入・履行証明願」記入要領

♪ 記入する前に、以下のものを準備してください ♪

- ・ 共済契約者証
- ・ 共済手帳受払簿
- ・ 共済証紙受払簿
- ・ 施工高（決算変更届の中の様式第三号「直前3年の各事業年度における工事施工金額」）
※ 決算変更届を県へ提出し受付印をもらったもの。

建設業退職金共済事業加入・履行証明願

共済事業加入及び共済契約の履行状況を下記により証明願います。

平成〇〇年 4月 1日

勤労者退職金共済機構
建退共長崎県支部長 殿

申請者 (共済契約者) 住所 港区芝公園 1-7-6
名称 ○〇建設株式会社
代表者 代表取締役社長 建設 本郷
電話番号 (1234) 5678
FAX番号 (1234) 5670

有
限
会
社

2枚ともに記入・押印してください。

⑧について
「事務受託者証」を持っている事業所のみ記入。

⑨について
今回証明を受ける決算期間を記入。

⑩について
完成工事高とし、決算変更届の中の様式第三号「直前3年の各事業年度における工事施工金額」の数字を下記のように分類して転記する。

〈1〉(土木)と(建築・その他)に分ける。

- ★ (土木) に該当する工事
「土木一式工事」「とび・土工・コンクリート工事」
「舗装工事」「しゅんせつ工事」
「解体（許可を取得している解体のみ。）」

- ★ (建築・その他) に該当する工事
上記土木工事以外の全て

〈2〉〈1〉で分けた(土木)(建築・その他)ごとに、(公共)と(民間)に分け、それぞれの数字を記入する。

- ★ 公共工事とは→「元請・公共」のみ。
- ★ 民間工事とは→「元請・民間」と「下請」の合計。
(公共工事の下請分も(民間)に入れる。)

①,②について
「共済契約者証」を見て記入。

③について
「共済手帳受払簿」の合計欄③の数字を転記。
決算末日における被共済者数（手帳がある数）

④について
「共済手帳受払簿」の合計欄④の数字を転記。
(直近1カ年の決算期間内の手帳の更新冊数)
★ 新規手帳申込み分は含みません。★

⑤について
「共済証紙受払簿」の合計欄⑤の数字を転記。
(直近1カ年の決算期間内の証紙購入金額)

⑥について
「共済証紙受払簿」の合計欄⑥の数字を転記。
(直近1カ年の決算期間内に下請よりもらった証紙の金額)

⑦について
「共済証紙受払簿」の合計欄⑦の数字を転記。
(直近1カ年の決算期間内に下請へあげた証紙の金額)

① 共済契約成立年月日 昭和 60年4月1日 平成	⑧ 事務受託者番号
② 共済契約者番号 92- ****	⑨ 決算日及び決算期間 平成 ××年 ×月 ×日～平成〇〇年〇月〇日
③ 直前決算日における被共済者数 5 人	⑩ 工事施工高 (土木) (建築・その他) 公共工事 68,419 千円 千円 民間工事 31,983 千円 千円 合計 100,402 千円
④ 直前決算日における直近1か年間の 手帳更新数 4 冊	
⑤ 直前決算日における直近1か年間の 証紙購入額 496,000 円	
⑥ 直前決算日における直近1か年間の 元請よりもらった証紙の金額 74,400 円	⑪ その他
⑦ 直前決算日における直近1か年間の 下請へあげた証紙の金額 37,200 円	

建設業退職金共済事業加入・履行証明書

上記のとおり相違ないことを証明します。

証 第 号
平成 年 月 日

勤労者退職金共済機構
建退共長崎県支部
支部長 ○ ○ ○ ○